

昭和電工株式会社 東長原事業所だより

春季総合防災訓練



被災者の救急搬送

東長原事業所では毎年2回総合防災訓練を実施しています。春は、毒性ガスの漏洩を想定した訓練を4月11日に行いました。

これまで事業所内に立地する4社、常駐協力企業7社及び会津若松消防署十文字出張所の合同で行ってききましたが、今年は大型設備工事等で作業している多数の外部企業従業員や当日入場していた外来者にもご協力いただき、事業所内にいる全員の安全な場所への避難誘導及び安否確認を重点課題に掲げて取り組みました。

訓練終了後には、会津若松消防署十文字出張所所長の鈴木様より「事故災害における避難誘導は最も重要な活動であり、ぜひレベルアップを図って欲しい。また、夜間休日に事故が発生した時の対応訓練もぜひ行って欲しい。」という激励と要望をいただきました。窪田事業所長からも、「漏洩事故は決して起こしてはならないが、万が一の時、事業所にいる全員の安全を確保することは我々に課された責務である。」との訓示がありました。

今回の訓練で改めて分かった課題は、確実に改善へ結びつけ、ご来場いただく全ての方に安心していただける事業所を目指して、これからも活動を続けていきます。



広報車の出動準備



訓練終了後の訓話

会津若松市長を訪問

5月9日、森川社長が会津若松市役所を訪問し、室井市長と懇談しました。

森川社長から、日頃の事業所運営へのご理解に対して感謝をお伝えしました。室井市長からは、地元高校等からの採用に力を入れている事について、お礼の言葉をいただきました。

今後も事業所活動を通し地域貢献を推進していきます。



左から 若沢総務課長、森川社長、室井市長、窪田所長

六社親善庭球大会



優勝おめでとうございます！

5月26日、快晴のもと、会津若松市鶴ヶ城テニスコートにおいて六社親善庭球大会が開催されました。昭和20年代、会津地方に立地する企業の親睦を深める目的で始められた本大会も、平成そして令和の時代へと受け継がれ、今年で80回目の記念大会を迎えることになりました。令和に改元されて初めて開催される大会でもあり、記念すべき優勝杯を狙って、私達はもちろん、各社心に秘めたものがあつたようです。試合は6社総当たりリーグ戦で勝敗数を競いますが、4試合目までが終了し最後の1試合を残した時点で、4社に優勝する可能性があるという稀に見る大混戦となりました。



入社式

今年は4名の新入社員が入社し、4月1日に記念館で入社式を行いました。

所属長や従業員が見守る中、緊張した面持ちながらも「早く仕事を覚えたい」「精一杯がんばります」など、頼もしい言葉を聞かせてくれました。

窪田事業所長からは、歓迎の言葉とともに「歴史ある事業所で働く誇りと自覚を持って欲しい」「怪我をしない・させないためのルールを覚えるのが今の仕事」などの話がありました。

現在は研修を終えて各配属先に就いています。安全第一で仕事に取り組み、より成長した姿を見せてくれる事を期待しています。



入社式の様子



平成31年度
新入社員

写真左から
FC課 武藤さん
IC課 斎藤さん
IC課 木村さん
開発G 本田さん